

令和7(2025)年度

たてしんレポート

(令和7年4月1日~令和7年9月30日)



地域と共に、皆様と共に

館山信用金庫

「創立100周年に向けて」



平素より、館山信用金庫に格別のご愛顧を頂き、厚く御礼申し上げます。
当金庫は、昭和3(1928)年に「有限責任北条館山信用組合」として誕生し、「地域と共に、皆様と共に」という経営理念のもと、豊かで活気あふれる地域社会を共有すべく業務に邁進してまいりました。

信用金庫は、地域の皆様の出資により設立された金融機関であり、「相互扶助」、「共存共栄」、そして信用金庫の利益を優先することなく、地域の利益を拡大し「利益を共有」という利他の心を持った地域限定の金融機関であります。

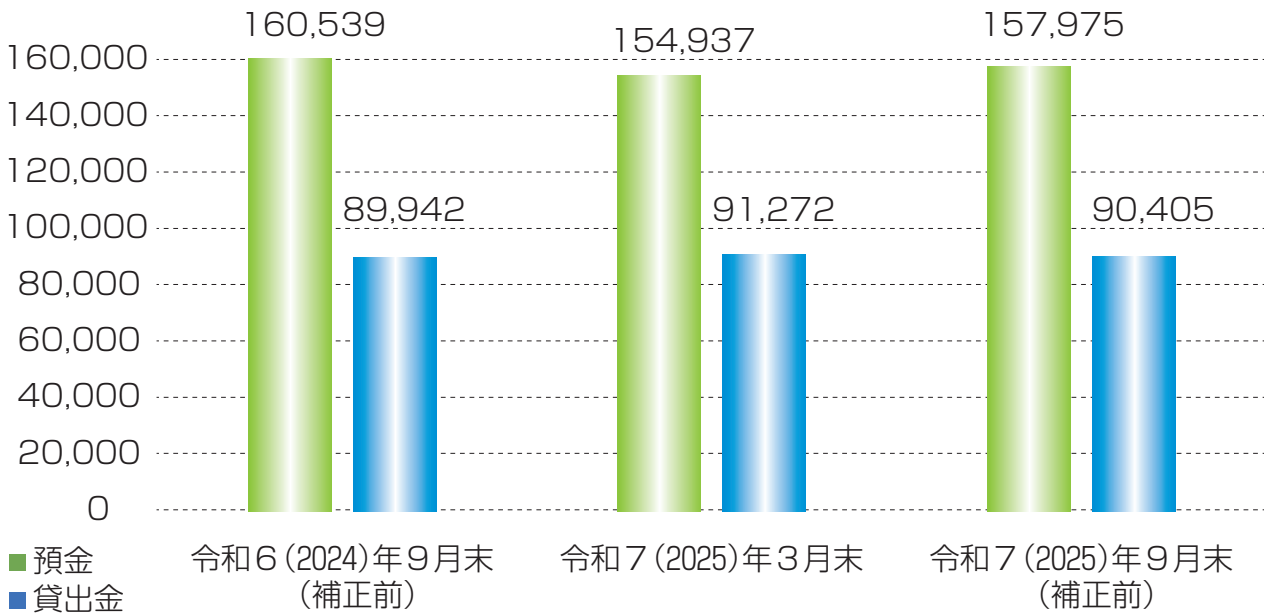
令和10(2028)年10月25日に館山信用金庫は創立100周年を迎えます。今後も、地域の皆さまにより一層親しまれ、信頼される信用金庫を目指して、役員一同努力してまいり所存でございますので、今後とも変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7(2025)年11月

理事長 **利田 秀男**

預金・貸出金の状況

(単位：百万円)



損益の状況

(単位：百万円)

	令和6(2024)年 9月末	令和7(2025)年 3月末	令和7(2025)年 9月末
業 務 純 益	174	298	237
コア業務純益	189	305	237
コア業務純益(投信解約益を除く)	189	305	237
経 常 利 益	178	327	264
当 期 純 利 益	138	238	204

単体自己資本比率(国内基準)

(単位：百万円)

	令和7(2025)年 3月末	令和7(2025)年 9月末
単体自己資本比率	16.59%	16.71%
単体自己資本額	11,287	11,397

信用金庫法開示債権（リスク開示債権）及び金融再生法開示債権の開示（単体）

（単位：百万円）

	令和7(2025)年 3月末	令和7(2025)年 9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	828	759
危険債権	3,291	3,321
要管理債権	94	90
3ヶ月以上延滞債権	0	0
貸出条件緩和債権	94	90

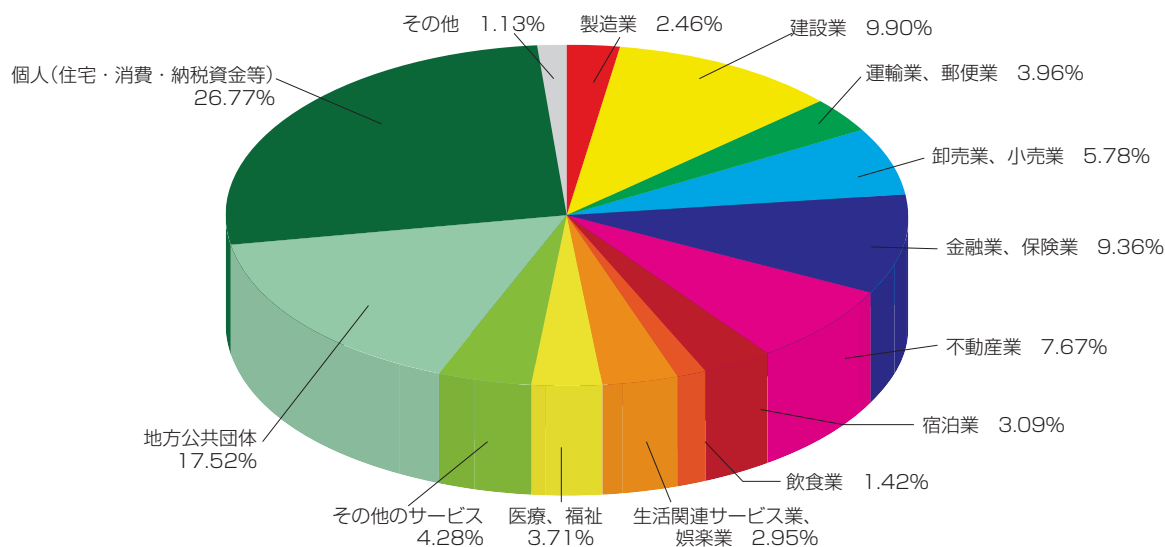
- （注）
1. 単位未満は切り捨てしております。
 2. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産、会社更生、民事再生等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
 3. 危険債権とは、債務者が経営破綻の状態に至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
 4. 要管理債権とは、自己査定において要注意先に区分された債務者に対する債権のうち、3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当するものをいいます。
 5. 令和7(2025)年9月末については、担保処分見込額の半期中の変動は勘案しておりません。

貸出金の内訳

（単位：百万円）

業種区分	令和6(2024)年9月	令和7(2025)年3月	令和7(2025)年9月
製造業	2,434	2,316	2,224
農業、林業	154	134	134
漁業	89	71	68
鉱業、採石業、砂利採取業	61	58	55
建設業	9,155	8,714	8,939
電気・ガス・熱供給・水道業	160	148	167
情報通信業	12	10	10
運輸業、郵便業	3,140	3,421	3,581
卸売業、小売業	5,597	5,373	5,227
金融業、保険業	8,774	8,768	8,463
不動産業	6,685	7,147	6,933
物品賃貸業	377	339	350
学術研究、専門・技術サービス業	222	221	206
宿泊業	3,016	2,911	2,795
飲食業	1,378	1,433	1,279
生活関連サービス業、娯楽業	3,121	3,023	2,668
教育、学習支援業	30	32	32
医療、福祉	3,049	3,496	3,356
その他のサービス	3,962	3,976	3,870
小計	51,426	51,601	50,366
地方公共団体	14,538	14,975	15,837
個人(住宅・消費・納税資金等)	23,978	24,694	24,202
合計	89,942	91,272	90,405

（注）業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。



トピックス

11月8日 たてしんファミリー映画会 開催

「第5回みんな集まれ！たてしんファミリー映画会」を南総文化ホールで開催しました。今回は、より多くの地域の皆さまに楽しんでいただくため、はじめての試みとして上映作品を2作品としました。

午前の部は、お金にまつわるコメディ作品「老後の資金がありません！」。午後の部は人気キャラクターが活躍する映画シリーズの最新作「怪盗グルーのミニオン超変身」を上映しました。午後の部上映前後には玄関前で南房総地域のマスコットキャラクターが職員と共ににお出迎えとお見送りをし、来場者とふれあったり、写真を撮ったりしました。



10月3日 詐欺等の対策高度化のための連携協定締結式

千葉県警察本部と「詐欺等の対策高度化のための連携協定」を締結しました。

本協定は、近年、特殊詐欺やSNS型投資、ロマンス詐欺等の犯罪が急増し、手口も巧妙化、先鋭化している状況を踏まえ、千葉県警察本部との間で、より高い信頼関係と協力関係を築き、両者の可及的速やかな情報の相互共有によって、迅速な事件捜査や被害防止に資することを目的に締結しました。

今後も地域の皆さまの大切な財産を守るため、詐欺被害防止に努めて参ります。



4月

少年サッカー、野球

子育て支援事業の一環として、「館山信用金庫旗争奪ジュニアサッカー大会 U-12」、「第7回たてしん杯争奪安房郡市少年野球大会」を開催。地域内の子どもたちが日頃の練習の成果を発揮し、一生懸命汗を流しました。



5月13日、21日

第7期たてしん経営塾、第2期たてしん経営塾 in 上総 開講

今期から、千葉県中小企業診断士協会の経験豊富な専門家に講師を依頼し、これまでのプログラムを刷新。「経営のステップアップと同じ思いを持つ仲間づくり」をテーマに全11回2年間で経営者としてのスキルと心構えを学びます。



7月17日

防犯訓練

強盗事件発生時の対応力を高めるための防犯訓練を本店で実施しました。館山署のご協力のもと、通報の要領や初動対応のポイントを確認しました。また、「さすまた」の使用方法や、利用客の安全を確保するための行動手順についても学び、防犯意識を高めました。



8月19日

房創人財育英基金 意見交換会

大学生モニターが「若者が南房総へUターンして働きたいと思えるためには」、「最近気になった南房総エリアのニュースにかかる考察」といったテーマごとにレポートを発表し、基金会員らと意見を交わしました。



8月28日

たてしん経営者会 先端技術を学べる研究施設視察

地域経営者らで組織する「たてしん経営者会」が、地域循環型社会の実現に向けた先端技術を学べるNTT e-City Laboの視察を行いました。

約70あるコンテンツの中から、【災害時における水の確保】、【マイクロ風力発電】等のテーマを見学・体感しました。



10月1日

第6回創業者交流会 in 南房総

当金庫と日本政策金融公庫館山支店による「第6回創業者交流会 in 南房総」を開催しました。第1部ではペナシール房総(株)の代表取締役青木大成氏による講演、第2部では参加者同士が活発に交流したほか、県税理士会や県中小企業診断士協会の担当者による個別相談会も行いました。



有価証券の時価情報

満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	令和7(2025)年3月末					令和7(2025)年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
債券	1,258	1,162	△ 95	-	95	3,245	3,036	△ 209	-	209
国債	1,258	1,162	△ 95	-	95	2,348	2,176	△ 172	-	172
地方債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社債	-	-	-	-	-	896	860	△ 36	-	36
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	1,258	1,162	△ 95	-	95	3,245	3,036	△ 209	-	209

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は外国証券および投資信託等です。

その他有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	令和7(2025)年3月末					令和7(2025)年9月末				
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
債券	28,539	26,359	△ 2,179	47	2,226	28,653	26,237	△ 2,415	22	2,438
国債	5,922	5,696	△ 225	41	266	5,275	4,974	△ 301	18	319
地方債	3,205	2,719	△ 485	2	488	3,204	2,678	△ 526	2	528
社債	19,412	17,943	△ 1,468	3	1,471	20,173	18,584	△ 1,588	2	1,590
その他	9,847	8,951	△ 896	0	896	9,643	8,636	△ 1,006	2	1,008
合計	38,386	35,310	△ 3,075	48	3,123	38,296	34,874	△ 3,422	24	3,446

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は外国証券および投資信託等です。

単体自己資本比率を算出する場合における事業年度の開示事項

自己資本の構成に関する開示事項

(単位：百万円)

項目	令和7(2025)年3月末	令和7(2025)年9月末
コア資本に係る基礎項目(1)		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	11,563	11,767
うち、出資金及び資本剰余金の額	754	751
うち、利益剰余金の額	10,832	11,023
うち、外部流出予定額(△)	12	-
うち、上記以外に該当するものの額	△ 10	△ 7
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	85	69
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	85	69
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	11,649	11,836
コア資本に係る調整項目(2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。)の額の合計額	20	19
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	20	19
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	-	-

(単位：百万円)

項目	令和7(2025)年3月末	令和7(2025)年9月末
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	69	85
自己保有普通出資等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	-	-
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	271	334
特定項目に係る10%基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-
特定項目に係る15%基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	362	439
自己資本		
自己資本の額（(イ) - (ロ)）(ハ)	11,287	11,397
リスク・アセット等（三）		
信用リスク・アセットの額の合計額	64,163	64,331
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額		
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額		
マーケット・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	3,863	3,863
信用リスク・アセット調整額		-
フロア調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額		-
リスク・アセット等の額の合計額（二）	68,027	68,194
自己資本比率		
自己資本比率（(ハ) / (二)）	16.59%	16.71%

(注)自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第21号）」に基づき算出しております。
 なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

『通いの場』での出前講座

館山市内で地域住民が中心となり高齢者が体操などに取り組む、『通いの場』で金融詐欺等に関する出前講座を実施しました。還付金詐欺や架空料金請求詐欺について、実際の被害例を再現した動画を視聴後、最近の犯行の手口などについても説明を行いました。

今後、他の『通いの場』においても積極的に出前講座を展開していきたいと考えています。



■ 定量的な開示事項

自己資本の充実度に関する事項

(単位：百万円)

	令和7(2025)年3月末		令和7(2025)年9月末	
	リスク・アセット等※1	所要自己資本額	リスク・アセット等※1	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット・所要自己資本の額の合計	64,163	2,566	64,331	2,573
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー※2	68,325	2,733	68,546	2,741
現金	-	-	-	-
我が国の中央政府及び中央銀行向け	-	-	-	-
外国の中央政府及び中央銀行向け	-	-	-	-
国際決済銀行等向け	-	-	-	-
我が国の地方公共団体向け	-	-	-	-
外国の中央政府等以外の公共部門向け	403	16	403	16
国際開発銀行向け	-	-	-	-
地方公共団体金融機構向け	1	0	2	0
我が国の政府関係機関向け	357	14	374	14
地方三公社向け	180	7	180	7
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	13,184	527	13,415	536
第一種金融商品取引業者及び保険会社向け	80	3	50	2
カバード・ボンド向け	-	-	-	-
法人等向け	21,438	857	21,899	875
中小企業等向け及び個人向け				
中堅中小企業等向け及び個人向け	4,577	183	4,390	175
トランザクター向け	140	5	138	5
抵当権付住宅ローン				
不動産取得等事業向け				
不動産関連向け	12,757	510	12,484	499
自己居住用不動産等向け	3,897	155	3,913	156
賃貸用不動産向け	5,215	208	5,171	206
事業用不動産関連向け	3,644	145	3,398	135
その他不動産関連向け	-	-	-	-
ADC 向け	-	-	-	-
劣後債権及びその他資本性証券等	2,702	108	2,702	108
3ヵ月以上延滞等				
延滞等向け	2,091	83	2,102	84
自己居住用不動産等向けエクスポージャーに係る延滞	158	6	153	6
取立未済手形	-	-	-	-
信用保証協会等による保証付	1,215	48	1,133	45
株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	-	-	-	-
出資等				
出資等のエクスポージャー				
重要な出資のエクスポージャー				

(単位：百万円)

		令和7(2025)年3月末		令和7(2025)年9月末	
		リスク・アセット等 ^{※1}	所要自己資本額	リスク・アセット等 ^{※1}	所要自己資本額
株式等		13	0	13	0
上記以外		9,242	369	9,293	371
	重要な出資のエクスポージャー	-	-	-	-
	他の金融機関等の対象資本等調達手段のうち対象普通出資等及びその他外部 TLAC 関連調達手段に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	1,753	70	1,754	70
	信用金庫連合会の対象普通出資等であってコア資本に係る調整項目の額に算入されなかった部分に係るエクスポージャー	4,045	161	2,696	107
	特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	-	-	-	-
	総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有している他の金融機関等に係るその他外部 TLAC 関連調達手段に関するエクスポージャー	243	9	2,561	102
	総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有していない他の金融機関等に係るその他外部 TLAC 関連調達手段のうち、その他外部 TLAC 関連調達手段に係る5%基準額を上回る部分に係るエクスポージャー	/	/	/	/
	総株主等の議決権の百分の十を超える議決権を保有していない他の金融機関等に係るその他外部 TLAC 関連調達手段に係るエクスポージャー	-	-	-	-
	上記以外のエクスポージャー	-	-	-	-
	②証券化エクスポージャー ^{※3}	-	-	-	-
	証券化				
	STC 要件適用分	-	-	-	-
	非 STC 要件適用分	/	/	/	/
	短期 STC 要件適用分	-	-	-	-
	不良債権証券化適用分	-	-	-	-
	STC・不良債権証券化適用対象外分	-	-	-	-
	再証券化	-	-	-	-
	③リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー ^{※4}	1,306	52	1,267	50
	ルック・スルー方式	1,280	51	1,280	51
	マンドート方式	-	-	-	-
	蓋然性方式 (250%)	-	-	-	-
	蓋然性方式 (400%)	-	-	-	-
	フォールバック方式 (1250%)	-	-	-	-
	④未決済取引	-	-	-	-
	⑤他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△ 5,468	△ 218	△ 5,482	△ 219
	⑥ CVA リスク相当額を8%で除して得た額 (簡便法)	-	-	-	-
	⑦中央清算機関関連エクスポージャー	-	-	-	-
□	オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	3,863	154	3,863	154
	BI	2,575	/	2,575	/
	BIC	309	/	309	/
Ⅷ	単体リスク・アセットの合計額及び単体総所要自己資本額 (Ⅰ+□)	68,027	2,721	68,194	2,727

(注) 1. 所要自己資本の額=リスク・アセット×4%

2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフバランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のこと。3. 「3ヵ月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヵ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「我が国の中央政府及び中央銀行向け」から「法人等向け」(「国際決済銀行等向け」を除く)においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのこと。

4. 当金庫は、基礎的手法によりオペレーショナル・リスクを算定しています。

<オペレーショナル・リスク(基礎的手法)の算定方法>

粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)×15%

直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数

5. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

たてしん ネットワーク



木更津支店
木更津市東太田2-17-9
TEL 0438-98-9711(代表)



袖ヶ浦支店
袖ヶ浦市袖ヶ浦駅前1-38-1
TEL 0438-53-8441(代表)



市原支店
市原市五井中央東1-16-15
TEL 0436-26-3811(代表)



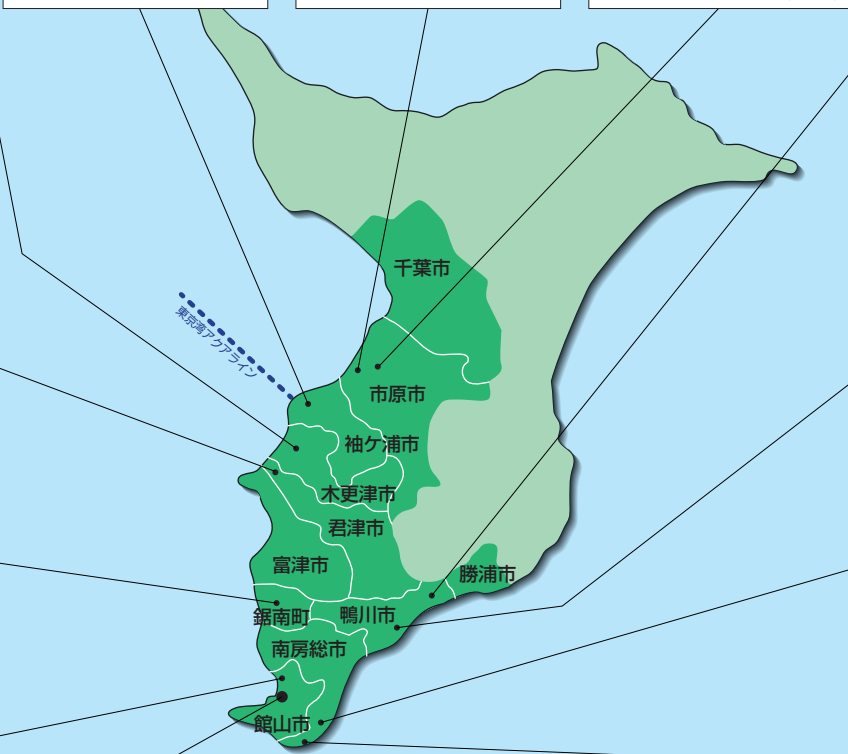
若宮支店
市原市若宮3-3-1
TEL 0436-43-1311(代表)



天津小湊支店
鴨川市天津1104
鴨川市役所天津小湊支所内1階
TEL 04-7094-5070(代表)



君津支店
君津市久保1-9-10
TEL 0439-55-0021(代表)



鴨川支店
鴨川市横渚684-1
TEL 04-7092-1125(代表)



鋸南支店
安房郡鋸南町勝山355
TEL 0470-55-1531(代表)



千倉支店
南房総市千倉町平館691-2
TEL 0470-44-1126(代表)



那古船形支店
館山市川名699-1
TEL 0470-27-2311(代表)



本店・南支店
館山市北条1634
TEL 0470-22-8111(代表)



白浜支店
南房総市白浜町白浜4007-2
TEL 0470-38-3121(代表)

■店外キャッシュコーナーATMの設置状況

設置場所	所在地	ATM利用時間
館山市役所	館山市北条1145-1	平日 8:00~18:00
南房総市役所	南房総市富浦町青木28	平日 8:00~18:00
館山病院	館山市北条520	平日 8:00~19:00
		土曜 9:00~17:00
スーパーマーケットときわや	館山市藪277	平日 9:00~20:00
		土日祝 9:00~17:00
VERY FOODS 尾張屋 館山マーケットプレイス店	館山市湊188	平日 9:00~21:00
		土曜 9:00~17:00
南支店ATM	館山市館山188	平日 8:00~21:00
		土曜 9:00~17:00
富山店舗 (旧富山支店)	南房総市市部52-1	平日 8:00~21:00
		土曜 9:00~17:00



天津小湊支店ATMコーナー